

2022年8月9日

木材業景況調査結果

第455回（令和4年7月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

7月は、販売量、仕入量については、流通部門、製造部門とも減少した。販売価格、仕入価格については、流通部門、製造部門とも変わらなかった。量は減少、価格は変わらずという傾向がここ数か月続いている。

8月は、販売量、仕入量については、流通部門、製造部門とも減少の見通し、販売価格については、流通部門、製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。国産材については、流通部門・製造部門とも弱含み予想となった。また、建材は強含み予想である。前回まで、ほとんどのところが強含みの予想だったが、今回は、保ち合いや弱含みに転じたところが多かった。特に、国産材については、前回は強含み予想だったが今回は流通部門、製造部門とも弱含みに転じた。

全国的にプレカット工場の受注は鈍化している。地域や住宅会社間の格差が広がっている。職人の不足等で現場は思うように進んでいない。8月は、お盆休みやコロナの急拡大で出荷は減りそうだが、9月以降は人手不足への対応も進み現場も進む見込み。プレカット工場への資材の供給不安は減ったが、労働者の不足が深刻化している。

景況調査

令和4年7月分集計表 () 内は実数

モニター数133 回答86 回収率65%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加13% (11)	変わらず50% (43)	減少37% (32)
仕入量	増加10% (9)	変わらず47% (40)	減少43% (37)
販売価格	上昇19% (16)	変わらず65% (56)	下降16% (14)
仕入価格	上昇22% (19)	変わらず60% (52)	下降17% (15)

来月の見通し

販売量	増加15% (13)	変わらず53% (46)	減少31% (27)
仕入量	増加15% (13)	変わらず50% (43)	減少35% (30)
販売価格	強含み14% (12)	保ち合い64% (55)	弱含み22% (19)
仕入価格	強含み17% (15)	保ち合い59% (51)	弱含み23% (20)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	27% (17)	50% (32)	23% (15)
南洋材	33% (18)	56% (30)	11% (6)
北洋材(欧州材を含む)	28% (17)	52% (31)	20% (12)
国産材	16% (13)	55% (45)	29% (24)
建材	38% (23)	52% (31)	10% (6)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	32% (18)	63% (35)	5% (3)

〔製造部門〕

モニター数127 回答数95 回収率75%

当月の状況

販売量	増加18% (17)	変わらず54% (51)	減少28% (27)
仕入量	増加16% (15)	変わらず49% (47)	減少35% (33)
販売価格	上昇8% (8)	変わらず78% (74)	下降14% (13)
仕入価格	上昇11% (10)	変わらず69% (66)	下降20% (19)

来月の見通し

販売量	増加12% (11)	変わらず61% (58)	減少27% (26)
仕入量	増加12% (11)	変わらず59% (56)	減少29% (28)
販売価格	強含み3% (3)	保ち合い76% (72)	弱含み21% (20)
仕入価格	強含み5% (5)	保ち合い69% (66)	弱含み25% (24)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	13% (4)	59% (19)	28% (9)
南洋材	17% (4)	75% (18)	8% (2)
北洋材(欧州材を含む)	7% (2)	46% (13)	46% (13)
国産材	12% (11)	48% (44)	40% (36)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	30% (12)	45% (18)	25% (10)